

# のむラップ・ファンド (目標分配金受取型)

(保守型)年3%目標分配金受取型 / (普通型)年3%目標分配金受取型 / (普通型)年6%目標分配金受取型  
(積極型)年3%目標分配金受取型 / (積極型)年6%目標分配金受取型

## 運用報告書(全体版)

(普通型)年3%目標分配金受取型 / (普通型)年6%目標分配金受取型  
第36期(決算日2025年11月18日) 第37期(決算日2026年1月19日) 第38期(決算日2026年3月18日)  
作成対象期間(2025年9月19日~2026年3月18日)

(保守型)年3%目標分配金受取型 / (積極型)年3%目標分配金受取型 / (積極型)年6%目標分配金受取型  
第2期(決算日2025年11月18日) 第3期(決算日2026年1月19日) 第4期(決算日2026年3月18日)  
作成対象期間(2025年9月19日~2026年3月18日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	(保守型)年3%目標分配金受取型	(普通型)年3%目標分配金受取型 (普通型)年6%目標分配金受取型	(積極型)年3%目標分配金受取型 (積極型)年6%目標分配金受取型
商品分類	追加型投信/内外/資産複合		
信託期間	2019年11月8日以降、無期限とします。(普通型)年3%目標分配金受取型 / (普通型)年6%目標分配金受取型 2025年6月18日以降、無期限とします。(保守型)年3%目標分配金受取型 / (積極型)年3%目標分配金受取型 / (積極型)年6%目標分配金受取型		
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサパティブ・タイプ・デキュムレーションクラス3受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行います。		
主な投資対象	(保守型)年3%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサパティブ・タイプ・デキュムレーションクラス3受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	(普通型)年3%目標分配金受取型 (普通型)年6%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーションクラス6受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
	(積極型)年3%目標分配金受取型 (積極型)年6%目標分配金受取型	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーションクラス6受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
		各外国投資信託 野村マネー マザーファンド 日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を主要投資対象とします。 本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。	
主な投資制限	(保守型)年3%目標分配金受取型 (普通型)年3%目標分配金受取型 (普通型)年6%目標分配金受取型 (積極型)年3%目標分配金受取型 (積極型)年6%目標分配金受取型	株式への直接投資は行いません。 外貨資産への直接投資は行いません。	
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。	
分配方針	年3%目標分配金受取型	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率3%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	
	年6%目標分配金受取型	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率6%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債権組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金	込配	み騰				
(設定日)	円							百万円
2025年6月18日	10,000							100
1期(2025年9月18日)	10,069		60		1.3	0.0		99.0
2期(2025年11月18日)	10,182		60		1.7	0.0		98.9
3期(2026年1月19日)	10,231		60		1.1	0.0		98.7
4期(2026年3月18日)	9,983		60		△1.8	0.0		99.0

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率		債券組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率
			騰落	率			
第2期	(期首)	円		%	%	%	%
	2025年9月18日	10,069		-	0.0	-	99.0
	9月末	10,101		0.3	0.0	-	98.9
	10月末	10,270		2.0	0.0	-	98.9
第3期	(期末)						
	2025年11月18日	10,242		1.7	0.0	-	98.9
	(期首)						
	2025年11月18日	10,182		-	0.0	-	98.9
第3期	11月末	10,226		0.4	0.1	-	98.6
	12月末	10,178		△0.0	0.0	-	98.6
	(期末)						
	2026年1月19日	10,291		1.1	0.0	-	98.7
第4期	(期首)						
	2026年1月19日	10,231		-	0.0	-	98.7
	1月末	10,002		△2.2	0.0	-	98.8
	2月末	10,221		△0.1	0.0	-	98.9
	(期末)						
2026年3月18日	10,043		△1.8	0.0	-	99.0	

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○最近15期の運用実績

決算期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落				
	円		円		%	%	%	百万円
24期(2023年11月20日)	11,480		50		0.7	0.0	99.0	14,988
25期(2024年1月18日)	11,721		50		2.5	0.0	99.1	15,853
26期(2024年3月18日)	11,934		60		2.3	0.0	99.1	17,264
27期(2024年5月20日)	12,369		60		4.1	0.0	98.7	18,371
28期(2024年7月18日)	12,778		60		3.8	0.0	98.9	19,760
29期(2024年9月18日)	11,918		50		△6.3	0.0	98.9	19,047
30期(2024年11月18日)	12,567		60		5.9	0.0	99.1	21,339
31期(2025年1月20日)	12,350		60		△1.2	0.0	99.1	21,712
32期(2025年3月18日)	11,884		50		△3.4	0.0	99.0	21,897
33期(2025年5月19日)	11,932		60		0.9	0.0	99.1	22,190
34期(2025年7月18日)	12,288		60		3.5	0.0	99.2	23,638
35期(2025年9月18日)	12,510		70		2.4	0.0	99.2	25,223
36期(2025年11月18日)	12,991		70		4.4	0.0	99.1	27,739
37期(2026年1月19日)	13,466		70		4.2	0.0	99.1	31,027
38期(2026年3月18日)	13,121		70		△2.0	0.0	99.1	32,693

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第36期	(期 首) 2025年9月18日	円 12,510	% —	% —	% 0.0	% —	% 99.2
	9月末	12,622	0.9	0.0	—	99.0	
	10月末	13,038	4.2	0.0	—	99.0	
	(期 末) 2025年11月18日	13,061	4.4	0.0	—	99.1	
第37期	(期 首) 2025年11月18日	12,991	—	0.0	—	99.1	
	11月末	13,122	1.0	0.0	—	99.0	
	12月末	13,204	1.6	0.0	—	99.0	
	(期 末) 2026年1月19日	13,536	4.2	0.0	—	99.1	
第38期	(期 首) 2026年1月19日	13,466	—	0.0	—	99.1	
	1月末	13,072	△2.9	0.0	—	99.0	
	2月末	13,475	0.1	0.0	—	99.0	
	(期 末) 2026年3月18日	13,191	△2.0	0.0	—	99.1	

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○最近15期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落				
	円		円		%	%	%	百万円
24期(2023年11月20日)	10,196		100		0.7	0.0	98.9	4,296
25期(2024年1月18日)	10,355		100		2.5	0.0	99.1	4,669
26期(2024年3月18日)	10,495		100		2.3	0.0	98.7	5,951
27期(2024年5月20日)	10,828		100		4.1	0.0	98.5	6,850
28期(2024年7月18日)	11,138		100		3.8	0.0	98.9	8,651
29期(2024年9月18日)	10,335		100		△6.3	0.0	99.1	9,864
30期(2024年11月18日)	10,848		100		5.9	0.0	98.3	13,140
31期(2025年1月20日)	10,617		100		△1.2	0.0	99.1	16,360
32期(2025年3月18日)	10,158		100		△3.4	0.0	99.0	18,297
33期(2025年5月19日)	10,146		100		0.9	0.0	98.7	19,958
34期(2025年7月18日)	10,401		100		3.5	0.0	99.1	21,902
35期(2025年9月18日)	10,537		110		2.4	0.0	99.1	24,369
36期(2025年11月18日)	10,881		120		4.4	0.0	99.2	28,353
37期(2026年1月19日)	11,215		120		4.2	0.0	99.1	34,614
38期(2026年3月18日)	10,876		110		△2.0	0.0	99.0	39,641

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券	債 券	投 資 信 託
			騰 落 率	組 入 比 率			
第36期	(期 首) 2025年9月18日	円 10,537	% —	% 0.0	% —	% 99.1	
	9月末	10,631	0.9	0.0	—	99.0	
	10月末	10,981	4.2	0.0	—	99.0	
	(期 末) 2025年11月18日	11,001	4.4	0.0	—	99.2	
第37期	(期 首) 2025年11月18日	10,881	—	0.0	—	99.2	
	11月末	10,989	1.0	0.0	—	98.9	
	12月末	11,058	1.6	0.0	—	99.0	
	(期 末) 2026年1月19日	11,335	4.2	0.0	—	99.1	
第38期	(期 首) 2026年1月19日	11,215	—	0.0	—	99.1	
	1月末	10,886	△2.9	0.0	—	99.0	
	2月末	11,222	0.1	0.0	—	99.0	
	(期 末) 2026年3月18日	10,986	△2.0	0.0	—	99.0	

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債権組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金	込配	み騰				
(設定日)	円							百万円
2025年6月18日	10,000	—	—	—	—	—	—	50
1期(2025年9月18日)	10,610	60	6.7	0.0	—	92.3	230	
2期(2025年11月18日)	11,158	60	5.7	0.0	—	99.1	481	
3期(2026年1月19日)	11,748	60	5.8	0.0	—	99.1	839	
4期(2026年3月18日)	11,399	60	△2.5	0.0	—	99.1	1,244	

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率		債券先物比率	投資信託組入比率
			騰落	率		
第2期	(期首)	円		%	%	%
	2025年9月18日	10,610	—	0.0	—	92.3
	9月末	10,747	1.3	0.0	—	94.4
	10月末	11,190	5.5	0.0	—	98.1
第3期	(期末)					
	2025年11月18日	11,218	5.7	0.0	—	99.1
	(期首)					
	2025年11月18日	11,158	—	0.0	—	99.1
第3期	11月末	11,290	1.2	0.0	—	98.8
	12月末	11,446	2.6	0.0	—	98.9
	(期末)					
	2026年1月19日	11,808	5.8	0.0	—	99.1
第4期	(期首)					
	2026年1月19日	11,748	—	0.0	—	99.1
	1月末	11,368	△3.2	0.0	—	98.9
	2月末	11,757	0.1	0.0	—	99.0
第4期	(期末)					
	2026年3月18日	11,459	△2.5	0.0	—	99.1

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金	込配	み騰				
(設定日)	円							百万円
2025年6月18日	10,000							50
1期(2025年9月18日)	10,602		110		7.1	0.0		94.6
2期(2025年11月18日)	11,092		120		5.8	0.0		95.2
3期(2026年1月19日)	11,628		120		5.9	0.0		98.8
4期(2026年3月18日)	11,229		120		△2.4	0.0		99.1

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	標準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率
			騰落	率			
第2期	(期首)	円					
	2025年9月18日	10,602			0.0		94.6
	9月末	10,737		1.3	0.0		98.9
	10月末	11,181		5.5	0.0		97.5
第3期	(期末)						
	2025年11月18日	11,212		5.8	0.0		95.2
	(期首)						
	2025年11月18日	11,092			0.0		95.2
第3期	11月末	11,233		1.3	0.0		98.9
	12月末	11,393		2.7	0.0		99.1
	(期末)						
	2026年1月19日	11,748		5.9	0.0		98.8
第4期	(期首)						
	2026年1月19日	11,628			0.0		98.8
	1月末	11,260		△3.2	0.0		98.8
	2月末	11,646		0.2	0.0		97.9
	(期末)						
2026年3月18日	11,349		△2.4	0.0		99.1	

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

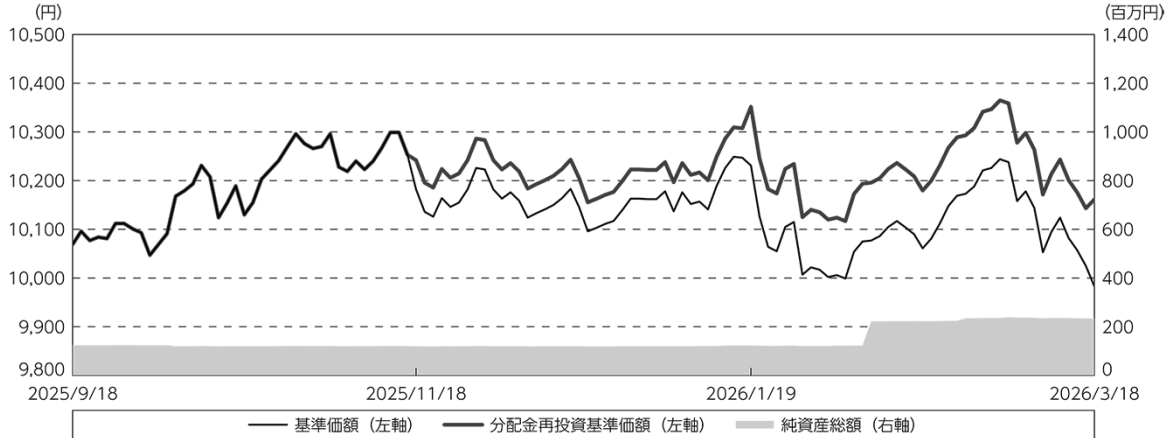
\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第2期首：10,069円

第4期末：9,983円（既払分配金（税込み）：180円）

騰落率：0.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内債券が値下がりしたこと

## <（保守型）年3%目標分配金受取型>

### ○投資環境

#### 国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったことや、自民党の高市氏が首相に選出され新政権による財政支出の拡大が意識されたことなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 国内債券

自民党の高市氏が首相に選出され、高市政権の積極的な財政支出が意識されたことや日銀が金融政策決定会合で追加利上げを実施したことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

#### 外国株式

FRBの利下げ期待が高まったことや、米国において大手半導体企業によるAI関連企業への大規模な投資計画報道が好感されたことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

#### 世界REIT

FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（保守型）年3%目標分配金受取型＞

**○当ファンドのポートフォリオ**

**[のむらっぴ・ファンド（保守型）年3%目標分配金受取型]**

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする [ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

**[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3]**

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないました。

**[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

## <（保守型）年3%目標分配金受取型>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

### ◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
当期分配金	60	60	60
（対基準価額比率）	0.586%	0.583%	0.597%
当期の収益	60	60	60
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	181	231	250

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <（保守型）年3%目標分配金受取型>

### ◎今後の運用方針

#### [のむらっぴ・ファンド（保守型）年3%目標分配金受取型]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

#### [ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプーデキュムレーティングクラス3]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

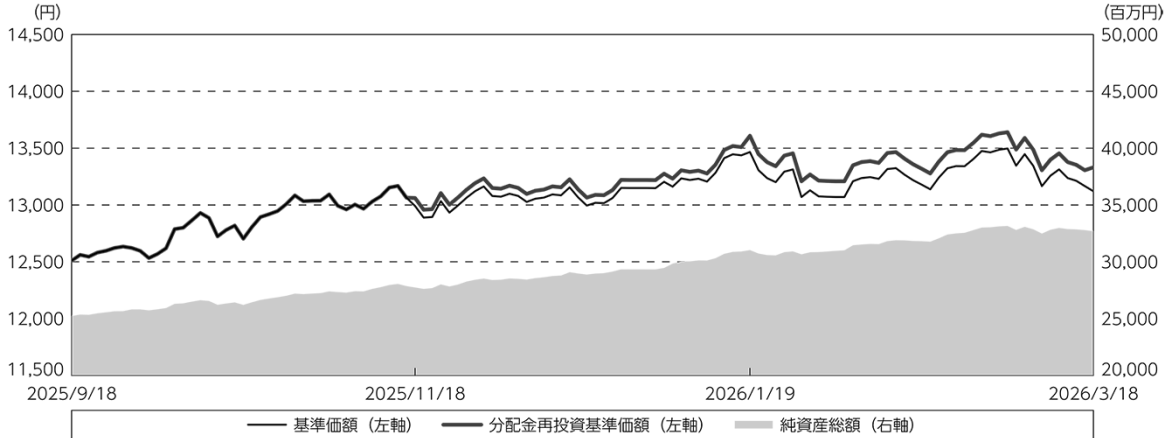
#### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第36期首：12,510円

第38期末：13,121円（既払分配金（税込み）：210円）

騰落率：6.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している外国債券が値上がりしたこと

## <（普通型）年3%目標分配金受取型>

### ○投資環境

#### 国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったことや、自民党の高市氏が首相に選出され新政権による財政支出の拡大が意識されたことなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 国内債券

自民党の高市氏が首相に選出され、高市政権の積極的な財政支出が意識されたことや日銀が金融政策決定会合で追加利上げを実施したことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

#### 外国株式

FRBの利下げ期待が高まったことや、米国において大手半導体企業によるAI関連企業への大規模な投資計画報道が好感されたことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

#### 世界REIT

FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（普通型）年3%目標分配金受取型＞

**○当ファンドのポートフォリオ**

**[のむらっぴ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型]**

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

**[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6]**

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

**[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

## <（普通型）年3%目標分配金受取型>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

### ◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第36期	第37期	第38期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
当期分配金	70	70	70
（対基準価額比率）	0.536%	0.517%	0.531%
当期の収益	70	70	70
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,677	5,020	5,089

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

## ◎今後の運用方針

### [のむらっぴ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

### [ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

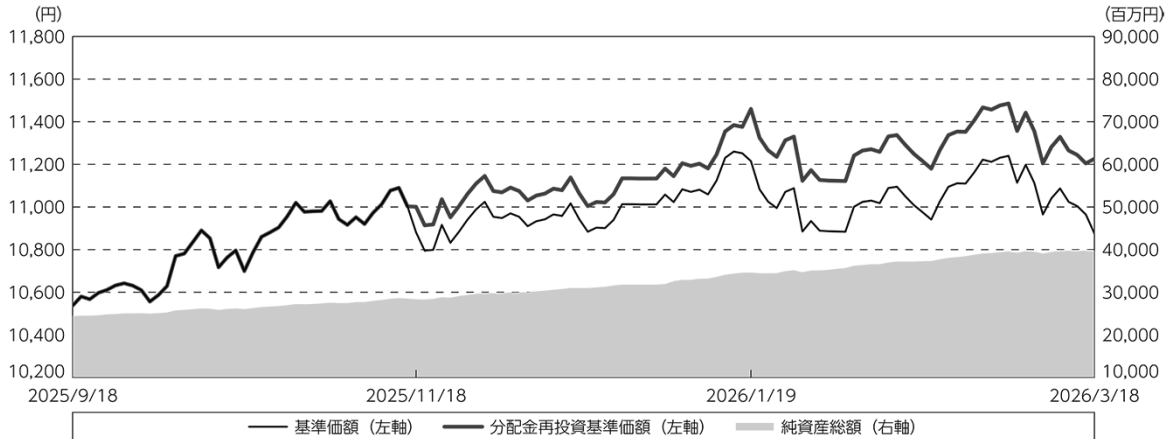
### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第36期首：10,537円

第38期末：10,876円（既払分配金（税込み）：350円）

騰落率：6.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・ 実質的に投資している外国債券が値上がりしたこと

## <（普通型）年6%目標分配金受取型>

### ○投資環境

#### 国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったことや、自民党の高市氏が首相に選出され新政権による財政支出の拡大が意識されたことなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 国内債券

自民党の高市氏が首相に選出され、高市政権の積極的な財政支出が意識されたことや日銀が金融政策決定会合で追加利上げを実施したことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

#### 外国株式

FRBの利下げ期待が高まったことや、米国において大手半導体企業によるAI関連企業への大規模な投資計画報道が好感されたことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

#### 世界REIT

FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（普通型）年6%目標分配金受取型＞

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### [のむらっぴ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

#### [ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

#### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

## <（普通型）年6%目標分配金受取型>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

### ◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第36期	第37期	第38期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
当期分配金	120	120	110
（対基準価額比率）	1.091%	1.059%	1.001%
当期の収益	120	120	103
当期の収益以外	—	—	6
翌期繰越分配対象額	2,432	2,759	2,765

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

## ◎今後の運用方針

### [のむらっぴ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

### [ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

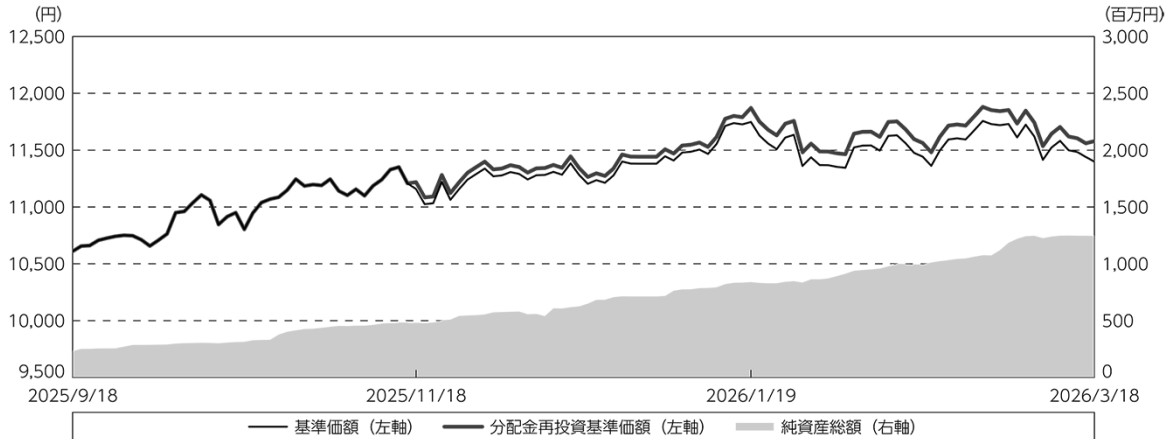
### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第2期首：10,610円

第4期末：11,399円（既払分配金（税込み）：180円）

騰落率：9.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

## <（積極型）年3%目標分配金受取型>

### ○投資環境

#### 国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったことや、自民党の高市氏が首相に選出され新政権による財政支出の拡大が意識されたことなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 国内債券

自民党の高市氏が首相に選出され、高市政権の積極的な財政支出が意識されたことや日銀が金融政策決定会合で追加利上げを実施したことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

#### 外国株式

FRBの利下げ期待が高まったことや、米国において大手半導体企業によるAI関連企業への大規模な投資計画報道が好感されたことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

#### 世界REIT

FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

**[のむらっぴ・ファンド（積極型）年3%目標分配金受取型]**

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。投資の中心とする [ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

**[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6]**

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。

**[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
当期分配金	60	60	60
（対基準価額比率）	0.535%	0.508%	0.524%
当期の収益	60	60	60
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,158	1,747	1,398

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜（積極型）年3%目標分配金受取型＞

◎今後の運用方針

**[のむらップ・ファンド（積極型）年3%目標分配金受取型]**

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。

投資の中心とする [ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

**[ノムラ・マネージド・マスター・トラストーグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプーデキュムレーティングクラス6]**

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

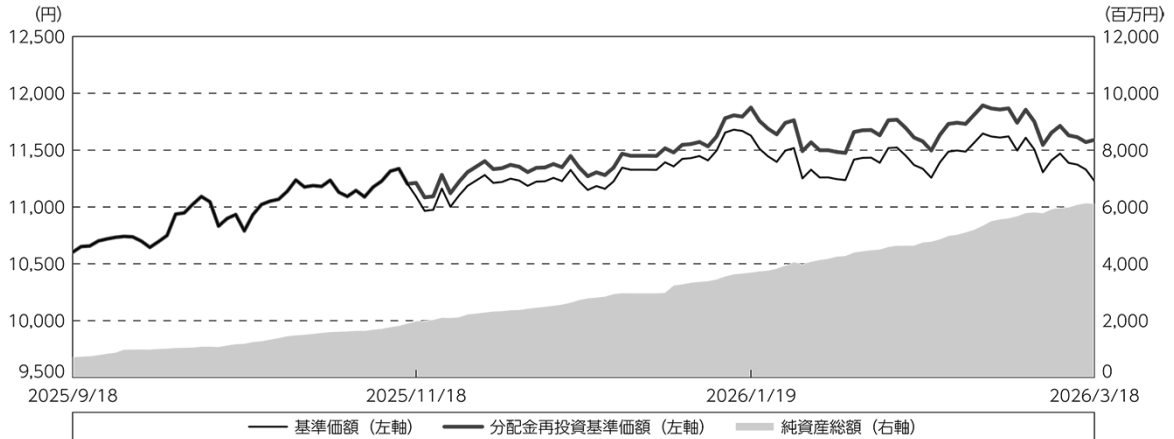
**[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第2期首：10,602円

第4期末：11,229円（既払分配金（税込み）：360円）

騰落率：9.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・実質的に投資している外国株式が値上がりしたこと
- ・実質的に投資している国内株式が値上がりしたこと

## <（積極型）年6%目標分配金受取型>

### ○投資環境

#### 国内株式

FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったことや、自民党の高市氏が首相に選出され新政権による財政支出の拡大が意識されたことなどを背景に上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 国内債券

自民党の高市氏が首相に選出され、高市政権の積極的な財政支出が意識されたことや日銀が金融政策決定会合で追加利上げを実施したことなどから、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

#### 外国株式

FRBの利下げ期待が高まったことや、米国において大手半導体企業によるAI関連企業への大規模な投資計画報道が好感されたことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

#### 外国債券

インフレの緩和や雇用状況の悪化に加え、パウエルFRB議長の発言などから、FRBの利下げ期待が高まり、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

#### 世界REIT

FRBの利下げ期待が高まったことなどを背景に、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜（積極型）年6%目標分配金受取型＞

○当ファンドのポートフォリオ

**[のむらっぴ・ファンド（積極型）年6%目標分配金受取型]**

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。投資の中心とする [ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

**[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6]**

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ない、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないました。

**[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

## <（積極型）年6%目標分配金受取型>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

### ◎分配金

収益分配金は当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
当期分配金	120	120	120
（対基準価額比率）	1.070%	1.021%	1.057%
当期の収益	120	120	114
当期の収益以外	—	—	5
翌期繰越分配対象額	1,092	1,628	1,228

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

## ◎今後の運用方針

### [のむらっぴ・ファンド（積極型）年6%目標分配金受取型]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。

投資の中心とする [ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

### [ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプデキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）に分散投資を行ないます。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年9月19日～2026年3月18日）

項 目	第2期～第4期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.256	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 6 )	(0.055)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(19)	(0.191)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	26	0.258	
作成期間の平均基準価額は、10,166円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

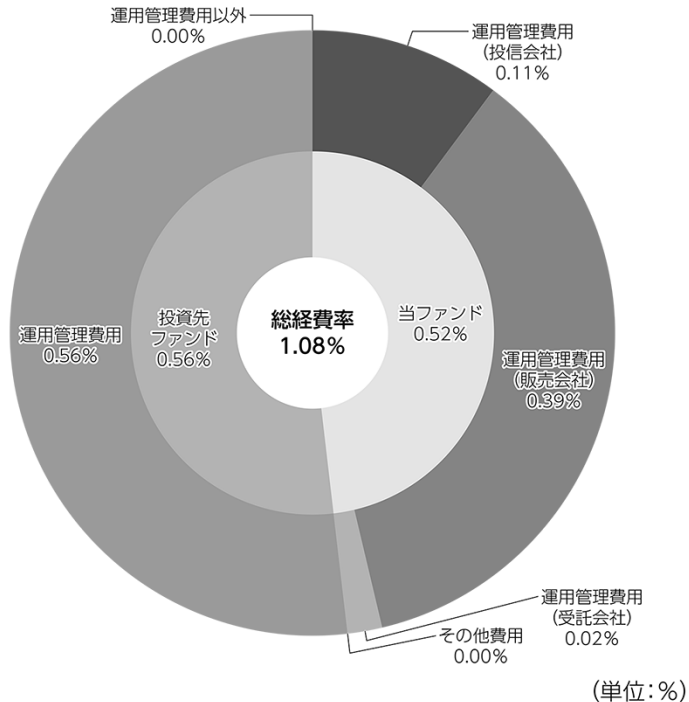
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <（保守型）年3%目標分配金受取型>

（参考情報）

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.08%です。



総経費率①+②+③	1.08
①当ファンドの費用の比率	0.52
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

投資信託証券

銘 柄		第2期～第4期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプ・デキュムレーションクラス3	口	千円	口	千円
		11,885	119,459	815	8,225

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月19日～2026年3月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

第2期首残高 (元本)	設定元本	解約元本	第4期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 100	百万円 -	百万円 -	百万円 100	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年3月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第1期末	第4期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・コンサバティブ・タイプ・デキュムレーションクラス3	口	口	千円	%
		12,127	23,197	230,949	99.0
	合 計	12,127	23,197	230,949	99.0

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

親投資信託残高

銘柄	第1期末	第4期末	
	口数	口数	評価額
野村マネー マザーファンド	千口 97	千口 97	千円 100

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月18日現在)

項目	第4期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 230,949	% 97.9
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	4,775	2.1
投資信託財産総額	235,824	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第2期末	第3期末	第4期末
	2025年11月18日現在	2026年1月19日現在	2026年3月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	120,579,539	123,986,306	235,824,220
コール・ローン等	2,075,325	2,365,426	4,774,362
投資信託受益証券(評価額)	118,403,982	121,520,520	230,949,332
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,205	100,313	100,430
未収利息	27	47	96
(B) 負債	813,345	828,456	2,561,765
未払金	—	—	995,600
未払収益分配金	705,772	722,245	1,402,002
未払解約金	1,922	24	1,878
未払信託報酬	105,008	105,541	161,270
その他未払費用	643	646	1,015
(C) 純資産総額(A-B)	119,766,194	123,157,850	233,262,455
元本	117,628,716	120,374,278	233,667,121
次期繰越損益金	2,137,478	2,783,572	△ 404,666
(D) 受益権総口数	117,628,716口	120,374,278口	233,667,121口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円	10,231円	9,983円

(注) 第2期首元本額は122,772,027円、第2～4期中追加設定元本額は117,141,492円、第2～4期中一部解約元本額は6,246,398円、1口当たり純資産額は、第2期1.0182円、第3期1.0231円、第4期0.9983円です。

<（保守型）年3%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	703,800	1,163,920	1,698,605
受取配当金	702,703	1,162,129	1,687,284
受取利息	1,097	1,791	11,321
(B) 有価証券売買損益	1,419,798	261,362	△4,307,804
売買益	1,423,643	263,990	7,482
売買損	△ 3,845	△ 2,628	△4,315,286
(C) 信託報酬等	△ 105,651	△ 106,187	△ 162,285
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,017,947	1,319,095	△2,771,484
(E) 前期繰越損益金	679,427	1,990,377	2,581,297
(F) 追加信託差損益金	145,876	196,345	1,187,523
(配当等相当額)	( 7,977)	( 79,238)	( 3,138,308)
(売買損益相当額)	( 137,899)	( 117,107)	(△1,950,785)
(G) 計(D+E+F)	2,843,250	3,505,817	997,336
(H) 収益分配金	△ 705,772	△ 722,245	△1,402,002
次期繰越損益金(G+H)	2,137,478	2,783,572	△ 404,666
追加信託差損益金	145,876	196,345	1,187,523
(配当等相当額)	( 7,977)	( 79,238)	( 3,138,337)
(売買損益相当額)	( 137,899)	( 117,107)	(△1,950,814)
分配準備積立金	1,991,602	2,587,227	2,715,740
繰越損益金	—	—	△4,307,929

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年9月19日～2026年3月18日）は以下の通りです。

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	668,856円	1,077,297円	1,536,445円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,349,091円	241,798円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	145,876円	196,345円	3,138,337円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	679,427円	1,990,377円	2,581,297円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,843,250円	3,505,817円	7,256,079円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	241円	291円	310円
g. 分配金	705,772円	722,245円	1,402,002円
h. 分配金(1万口当たり)	60円	60円	60円

## <（保守型）年3%目標分配金受取型>

### ○分配金のお知らせ

	第2期	第3期	第4期
1万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

該当事項はございません。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○ 1万口当たりの費用明細

（2025年9月19日～2026年3月18日）

項 目	第36期～第38期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 41	% 0.311	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(11)	(0.082)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(29)	(0.218)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	41	0.313	
作成期間の平均基準価額は、13,088円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

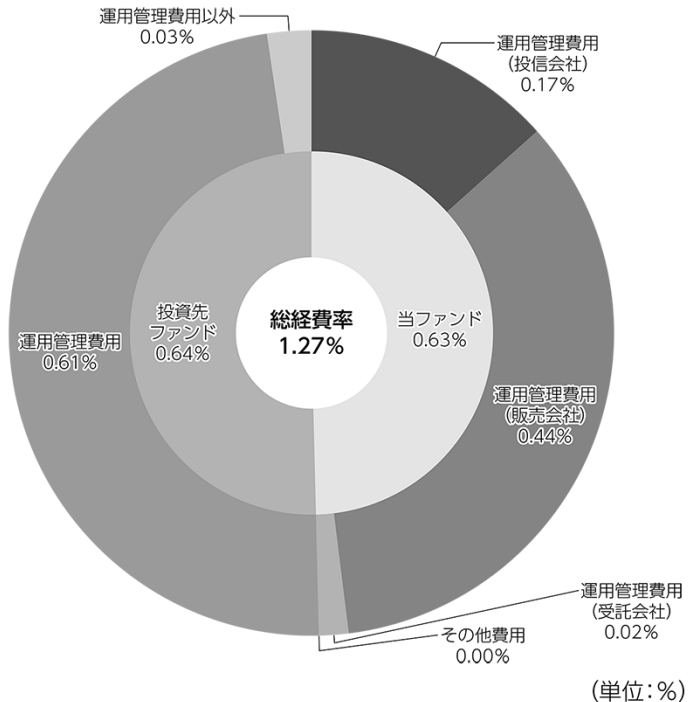
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <（普通型）年3%目標分配金受取型>

（参考情報）

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



総経費率(①+②+③)	1.27
①当ファンドの費用の比率	0.63
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

投資信託証券

銘 柄		第36期～第38期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	口 668,798	千円 6,823,822	口 24,400	千円 250,014

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月19日～2026年3月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年3月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第35期末	第38期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	2,534,777	3,179,175	32,395,793	99.1
	合 計	2,534,777	3,179,175	32,395,793	99.1

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄		第35期末	第38期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
	野村マネー マザーファンド	98	98	100

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○投資信託財産の構成

（2026年3月18日現在）

項 目	第38期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	32,395,793	98.4
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	530,998	1.6
投資信託財産総額	32,926,891	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第36期末	第37期末	第38期末
	2025年11月18日現在	2026年1月19日現在	2026年3月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	27,984,602,686	31,291,933,874	32,926,891,628
コール・ローン等	498,604,439	537,253,825	530,986,967
投資信託受益証券(評価額)	27,485,891,136	30,754,568,624	32,395,793,250
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,431	100,539	100,656
未収利息	6,680	10,886	10,755
(B) 負債	245,237,405	264,071,122	233,734,988
未払金	47,997,279	59,999,485	19,992,780
未払収益分配金	149,464,221	161,288,988	174,416,901
未払解約金	19,775,780	11,635,892	7,301,618
未払信託報酬	27,853,546	30,983,704	31,856,046
その他未払費用	146,579	163,053	167,643
(C) 純資産総額(A-B)	27,739,365,281	31,027,862,752	32,693,156,640
元本	21,352,031,667	23,041,284,000	24,916,700,237
次期繰越損益金	6,387,333,614	7,986,578,752	7,776,456,403
(D) 受益権総口数	21,352,031,667口	23,041,284,000口	24,916,700,237口
1万円当たり基準価額(C/D)	12,991円	13,466円	13,121円

(注) 第36期首元本額は20,162,773,500円、第36～38期中追加設定元本額は5,583,883,173円、第36～38期中一部解約元本額は829,956,436円、1口当たり純資産額は、第36期1.2991円、第37期1.3466円、第38期1.3121円です。

<（普通型）年3%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第36期	第37期	第38期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	305,709,309	331,139,138	359,749,840
受取配当金	305,428,422	330,733,458	359,242,549
受取利息	280,887	405,680	507,291
(B) 有価証券売買損益	846,654,784	927,195,794	△ 970,427,819
売買益	853,742,273	928,129,986	7,396,003
売買損	△ 7,087,489	△ 934,192	△ 977,823,822
(C) 信託報酬等	△ 28,000,125	△ 31,146,757	△ 32,023,689
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	1,124,363,968	1,227,188,175	△ 642,701,668
(E) 前期繰越損益金	2,054,194,862	2,999,026,159	4,016,931,944
(F) 追加信託差損益金	3,358,239,005	3,921,653,406	4,576,643,028
(配当等相当額)	( 6,660,303,054)	( 7,502,024,401)	( 8,511,906,159)
(売買損益相当額)	(△3,302,064,049)	(△3,580,370,995)	(△3,935,263,131)
(G) 計 (D + E + F)	6,536,797,835	8,147,867,740	7,950,873,304
(H) 収益分配金	△ 149,464,221	△ 161,288,988	△ 174,416,901
次期繰越損益金 (G + H)	6,387,333,614	7,986,578,752	7,776,456,403
追加信託差損益金	3,358,239,005	3,921,653,406	4,576,643,028
(配当等相当額)	( 6,660,303,056)	( 7,502,024,404)	( 8,511,906,164)
(売買損益相当額)	(△3,302,064,051)	(△3,580,370,998)	(△3,935,263,136)
分配準備積立金	3,326,423,729	4,064,925,346	4,170,241,320
繰越損益金	△ 297,329,120	—	△ 970,427,945

\* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年9月19日～2026年3月18日) は以下の通りです。

項 目	第36期	第37期	第38期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	298,280,957円	322,941,413円	327,726,277円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	609,948,449円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,660,303,056円	7,502,024,404円	8,511,906,164円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,177,606,993円	3,293,324,472円	4,016,931,944円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	10,136,191,006円	11,728,238,738円	12,856,564,385円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	4,747円	5,090円	5,159円
g. 分配金	149,464,221円	161,288,988円	174,416,901円
h. 分配金 (1万口当たり)	70円	70円	70円

## <（普通型）年3%目標分配金受取型>

### ○分配金のお知らせ

	第36期	第37期	第38期
1 万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	70円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

該当事項はございません。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○ 1万口当たりの費用明細

（2025年9月19日～2026年3月18日）

項 目	第36期～第38期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 34	% 0.311	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 9 )	(0.082)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(24)	(0.218)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	34	0.313	
作成期間の平均基準価額は、10,961円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

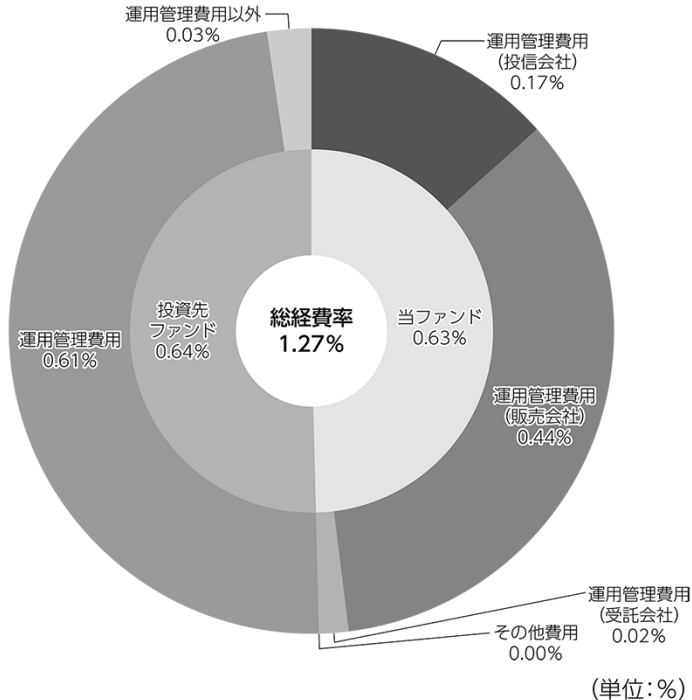
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <（普通型）年6%目標分配金受取型>

（参考情報）

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



総経費率①+②+③	1.27
①当ファンドの費用の比率	0.63
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

投資信託証券

銘柄		第36期～第38期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	1,471,146	15,034,116	66,360	680,007

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月19日～2026年3月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年3月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第35期末	第38期末		
		口数	口数	評価額	比率
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	2,446,305	3,851,091	39,242,617	99.0
合計		2,446,305	3,851,091	39,242,617	99.0

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄		第35期末	第38期末	
		口数	口数	評価額
	野村マネー マザーファンド	98	98	100

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○投資信託財産の構成

（2026年3月18日現在）

項 目	第38期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	39,242,617	97.3
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	1,088,668	2.7
投資信託財産総額	40,331,385	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第36期末	第37期末	第38期末
	2025年11月18日現在	2026年1月19日現在	2026年3月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	28,930,043,339	35,179,224,937	40,331,385,002
コール・ローン等	810,593,075	881,854,904	1,088,645,006
投資信託受益証券(評価額)	28,119,338,973	34,297,251,625	39,242,617,290
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,431	100,539	100,656
未収利息	10,860	17,869	22,050
(B) 負債	576,910,934	564,248,266	689,482,860
未払金	214,993,548	149,993,454	225,698,310
未払収益分配金	312,702,211	370,381,220	400,955,103
未払解約金	21,475,752	10,498,928	25,381,776
未払信託報酬	27,594,213	33,199,946	37,251,632
その他未払費用	145,210	174,718	196,039
(C) 純資産総額(A-B)	28,353,132,405	34,614,976,671	39,641,902,142
元本	26,058,517,612	30,865,101,672	36,450,463,958
次期繰越損益金	2,294,614,793	3,749,874,999	3,191,438,184
(D) 受益権総口数	26,058,517,612口	30,865,101,672口	36,450,463,958口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,881円	11,215円	10,876円

(注) 第36期首元本額は23,127,195,434円、第36～38期中追加設定元本額は14,605,218,142円、第36～38期中一部解約元本額は1,281,949,618円、1口当たり純資産額は、第36期1.0881円、第37期1.1215円、第38期1.0876円です。

<（普通型）年6%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第36期	第37期	第38期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	299,596,778	348,877,897	415,269,865
受取配当金	299,269,112	348,336,941	414,583,317
受取利息	327,666	540,956	686,548
(B) 有価証券売買損益	833,512,647	1,022,039,679	△1,114,857,405
売買益	841,119,737	1,025,201,037	7,766,979
売買損	△ 7,607,090	△ 3,161,358	△1,122,624,384
(C) 信託報酬等	△ 27,739,423	△ 33,374,664	△ 37,447,671
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	1,105,370,002	1,337,542,912	△ 737,035,211
(E) 前期繰越損益金	92,468,038	874,777,460	1,820,749,564
(F) 追加信託差損益金	1,409,478,964	1,907,935,847	2,508,678,934
(配当等相当額)	( 5,454,801,202)	( 6,676,047,726)	( 8,283,697,070)
(売買損益相当額)	(△4,045,322,238)	(△4,768,111,879)	(△5,775,018,136)
(G) 計 (D + E + F)	2,607,317,004	4,120,256,219	3,592,393,287
(H) 収益分配金	△ 312,702,211	△ 370,381,220	△ 400,955,103
次期繰越損益金 (G + H)	2,294,614,793	3,749,874,999	3,191,438,184
追加信託差損益金	1,409,478,964	1,907,935,847	2,508,678,934
(配当等相当額)	( 5,454,801,206)	( 6,676,047,733)	( 8,283,697,081)
(売買損益相当額)	(△4,045,322,242)	(△4,768,111,886)	(△5,775,018,147)
分配準備積立金	885,135,829	1,841,939,152	1,797,616,781
繰越損益金	—	—	△1,114,857,531

\* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年9月19日～2026年3月18日) は以下の通りです。

項 目	第36期	第37期	第38期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	292,262,556円	340,384,146円	377,822,320円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	281,560,803円	997,158,766円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,454,801,206円	6,676,047,733円	8,283,697,081円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	624,014,681円	874,777,460円	1,820,749,564円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	6,652,639,246円	8,888,368,105円	10,482,268,965円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	2,552円	2,879円	2,875円
g. 分配金	312,702,211円	370,381,220円	400,955,103円
h. 分配金 (1万口当たり)	120円	120円	110円

## <（普通型）年6%目標分配金受取型>

### ○分配金のお知らせ

	第36期	第37期	第38期
1 万口当たり分配金（税込み）	120円	120円	110円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

該当事項はございません。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年9月19日～2026年3月18日）

項 目	第 2 期～第 4 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 41	% 0.365	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(12)	(0.109)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.245)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	41	0.367	
作成期間の平均基準価額は、11,299円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

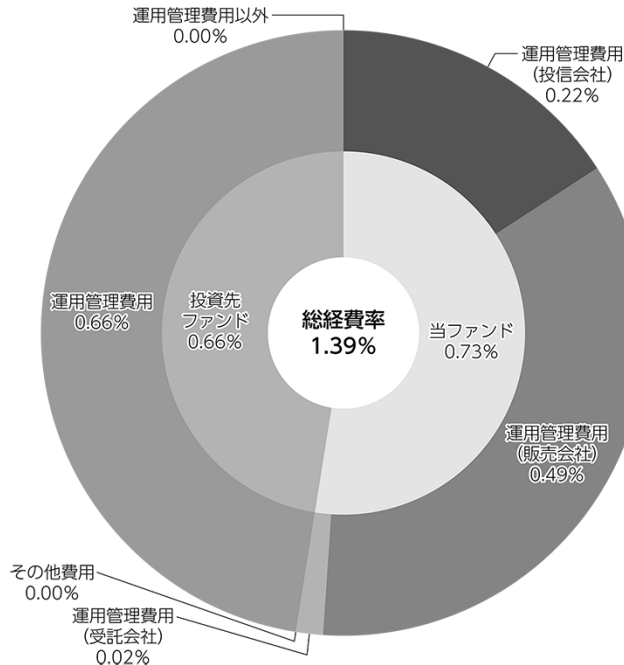
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <（積極型）年3%目標分配金受取型>

（参考情報）

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.39
①当ファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.66
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

投資信託証券

銘柄		第2期～第4期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュレーションクラス6	口	千円	口	千円
		94,292	1,056,663	4,129	46,014

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月19日～2026年3月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

第2期首残高 (元本)	設定元本	解約元本	第4期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年3月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第1期末	第4期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュレーションクラス6	20,035	110,198	1,232,895	99.1
	合 計	20,035	110,198	1,232,895	99.1

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

親投資信託残高

銘柄	第1期末	第4期末	
	口数	口数	評価額
野村マネー マザーファンド	千口 97	千口 97	千円 100

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月18日現在)

項目	第4期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 1,232,895	% 98.3
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	21,778	1.7
投資信託財産総額	1,254,773	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第2期末	第3期末	第4期末
	2025年11月18日現在	2026年1月19日現在	2026年3月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	485,905,990	847,103,145	1,254,773,123
コール・ローン等	9,015,034	15,782,413	21,777,028
投資信託受益証券(評価額)	476,790,631	831,220,100	1,232,895,224
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,205	100,313	100,430
未収利息	120	319	441
(B) 負債	4,573,099	8,101,783	10,252,621
未払金	1,549,433	2,992,765	2,494,924
未払収益分配金	2,588,159	4,285,170	6,550,767
未払解約金	1,836	35	2,884
未払信託報酬	431,757	820,160	1,198,698
その他未払費用	1,914	3,653	5,348
(C) 純資産総額(A-B)	481,332,891	839,001,362	1,244,520,502
元本	431,359,873	714,195,159	1,091,794,652
次期繰越損益金	49,973,018	124,806,203	152,725,850
(D) 受益権総口数	431,359,873口	714,195,159口	1,091,794,652口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,158円	11,748円	11,399円

(注) 第2期首元本額は217,074,369円、第2～4期中追加設定元本額は915,410,504円、第2～4期中一部解約元本額は40,690,221円、1口当たり純資産額は、第2期1.1158円、第3期1.1748円、第4期1.1399円です。

<（積極型）年3%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	3,147,635	9,224,054	14,597,480
受取配当金	3,135,958	9,200,087	14,566,605
受取利息	11,677	23,967	30,875
(B) 有価証券売買損益	15,108,858	33,026,454	△ 38,685,281
売買益	15,141,954	33,254,211	12,243
売買損	△ 33,096	△ 227,757	△ 38,697,524
(C) 信託報酬等	△ 433,671	△ 823,813	△ 1,204,046
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	17,822,822	41,426,695	△ 25,291,847
(E) 前期繰越損益金	4,600,340	18,432,826	55,532,269
(F) 追加信託差損益金	30,138,015	69,231,852	129,036,195
(配当等相当額)	( 8,276,371)	( 31,327,647)	( 82,085,315)
(売買損益相当額)	( 21,861,644)	( 37,904,205)	( 46,950,880)
(G) 計 (D + E + F)	52,561,177	129,091,373	159,276,617
(H) 収益分配金	△ 2,588,159	△ 4,285,170	△ 6,550,767
次期繰越損益金 (G + H)	49,973,018	124,806,203	152,725,850
追加信託差損益金	30,138,015	69,231,852	129,036,195
(配当等相当額)	( 8,276,401)	( 31,327,670)	( 82,085,335)
(売買損益相当額)	( 21,861,614)	( 37,904,182)	( 46,950,860)
分配準備積立金	19,835,003	55,574,351	62,375,061
繰越損益金	—	—	△ 38,685,406

\* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年9月19日～2026年3月18日) は以下の通りです。

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,072,951円	9,044,316円	13,393,559円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	14,749,871円	32,382,379円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	30,138,015円	69,231,852円	90,350,789円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,600,340円	18,432,826円	55,532,269円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	52,561,177円	129,091,373円	159,276,617円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	1,218円	1,807円	1,458円
g. 分配金	2,588,159円	4,285,170円	6,550,767円
h. 分配金 (1万口当たり)	60円	60円	60円

## <（積極型）年3%目標分配金受取型>

### ○分配金のお知らせ

	第2期	第3期	第4期
1万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

該当事項はございません。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○ 1万口当たりの費用明細

（2025年9月19日～2026年3月18日）

項 目	第2期～第4期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 41	% 0.365	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(12)	(0.109)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.245)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	41	0.367	
作成期間の平均基準価額は、11,241円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

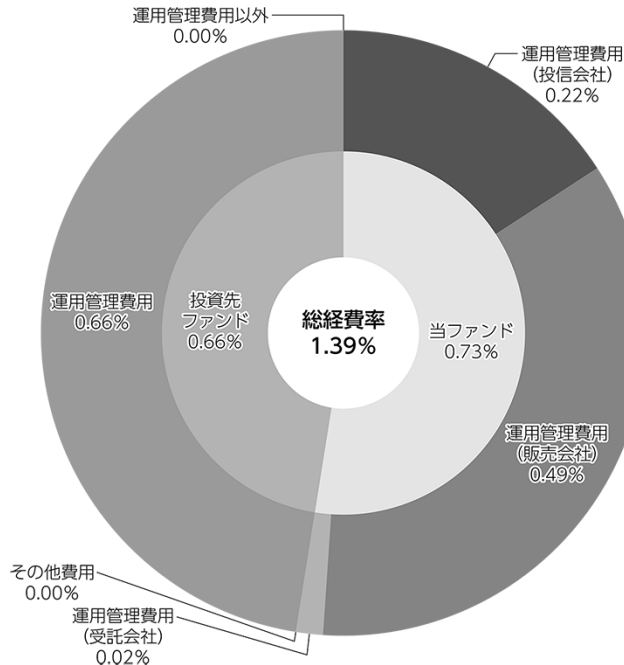
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <（積極型）年6%目標分配金受取型>

（参考情報）

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(単位: %)

総経費率①+②+③	1.39
①当ファンドの費用の比率	0.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.66
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○売買及び取引の状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

投資信託証券

銘 柄		第2期～第4期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーションクラス6	口	千円	口	千円
		486,071	5,454,333	8,571	96,004

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月19日～2026年3月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2025年9月19日～2026年3月18日）

第2期首残高 (元本)	設定元本	解約元本	第4期末残高 (元本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 —	百万円 —	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年3月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第1期末	第4期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・アクティブ・タイプ・デキュムレーションクラス6	口	口	千円	%
		63,371	540,871	6,051,264	99.1
	合 計	63,371	540,871	6,051,264	99.1

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

親投資信託残高

銘柄	第1期末	第4期末	
	口数	口数	評価額
野村マネー マザーファンド	千口 97	千口 97	千円 100

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月18日現在)

項目	第4期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 6,051,264	% 97.1
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	180,703	2.9
投資信託財産総額	6,232,067	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第2期末	第3期末	第4期末
	2025年11月18日現在	2026年1月19日現在	2026年3月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	2,109,209,012	3,763,761,110	6,232,067,915
コール・ローン等	229,688,089	119,355,629	180,699,077
投資信託受益証券(評価額)	1,879,417,641	3,644,302,750	6,051,264,748
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,205	100,313	100,430
未収利息	3,077	2,418	3,660
(B) 負債	134,613,540	73,762,332	124,365,652
未払金	110,689,710	31,988,815	52,997,556
未払収益分配金	21,362,112	38,080,022	65,273,192
未払解約金	1,019,541	228,512	372,339
未払信託報酬	1,535,325	3,449,558	5,697,075
その他未払費用	6,852	15,425	25,490
(C) 純資産総額(A-B)	1,974,595,472	3,689,998,778	6,107,702,263
元本	1,780,176,054	3,173,335,198	5,439,432,673
次期繰越損益金	194,419,418	516,663,580	668,269,590
(D) 受益権総口数	1,780,176,054口	3,173,335,198口	5,439,432,673口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,092円	11,628円	11,229円

(注) 第2期首元本額は670,632,115円、第2～4期中追加設定元本額は4,914,829,865円、第2～4期中一部解約元本額は146,029,307円、1口当たり純資産額は、第2期1.1092円、第3期1.1628円、第4期1.1229円です。

<（積極型）年6%目標分配金受取型>

○損益の状況

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	10,727,628	38,170,200	68,134,586
受取配当金	10,675,380	38,066,841	67,963,648
受取利息	52,248	103,359	170,938
(B) 有価証券売買損益	54,120,505	140,734,540	△175,143,473
売買益	54,227,440	141,961,357	542,290
売買損	△ 106,935	△ 1,226,817	△175,685,763
(C) 信託報酬等	△ 1,542,177	△ 3,464,983	△ 5,722,565
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	63,305,956	175,439,757	△112,731,452
(E) 前期繰越損益金	5,365,841	45,515,083	181,440,709
(F) 追加信託差損益金	147,109,733	333,788,762	664,833,525
(配当等相当額)	( 29,759,500)	( 108,637,482)	( 344,150,230)
(売買損益相当額)	( 117,350,233)	( 225,151,280)	( 320,683,295)
(G) 計 (D + E + F)	215,781,530	554,743,602	733,542,782
(H) 収益分配金	△ 21,362,112	△ 38,080,022	△ 65,273,192
次期繰越損益金 (G + H)	194,419,418	516,663,580	668,269,590
追加信託差損益金	147,109,733	333,788,762	664,833,525
(配当等相当額)	( 29,759,534)	( 108,637,507)	( 344,150,262)
(売買損益相当額)	( 117,350,199)	( 225,151,255)	( 320,683,263)
分配準備積立金	47,309,685	182,874,818	178,579,663
繰越損益金	—	—	△175,143,598

\* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年9月19日～2026年3月18日) は以下の通りです。

項 目	第2期	第3期	第4期
	2025年9月19日～ 2025年11月18日	2025年11月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	10,472,633円	37,430,873円	62,412,146円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	52,833,323円	138,008,884円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	147,109,733円	333,788,762円	489,689,927円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,365,841円	45,515,083円	181,440,709円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	215,781,530円	554,743,602円	733,542,782円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	1,212円	1,748円	1,348円
g. 分配金	21,362,112円	38,080,022円	65,273,192円
h. 分配金 (1万口当たり)	120円	120円	120円

## <（積極型）年6%目標分配金受取型>

### ○分配金のお知らせ

	第2期	第3期	第4期
1万口当たり分配金（税込み）	120円	120円	120円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

該当事項はございません。

# ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6

2025年4月30日決算  
(計算期間:2024年5月1日～2025年4月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。
投 資 対 象	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	野村証券株式会社
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

\*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

## 運用計算書

2025年4月30日に終了する計測期間

(円)

<b>収益</b>	
銀行口座利息	69,145
受取配当金(源泉徴収控除後)	530,521,278
収益合計	530,590,423
<b>費用</b>	
投資顧問報酬	163,842,093
事務管理代行報酬	22,923,478
保管費用	9,872,223
当座借越利息	154,500
取引銀行報酬	3,916,304
受託報酬	6,553,846
法務報酬	358,659
立替費用	3,274,457
専門家報酬	2,974,073
費用合計	213,869,633
<b>純投資損益</b>	316,720,790
投資有価証券売買に係る損益	80,176,209
外国通貨に係る損益	2,998
<b>当期実現純損益</b>	80,179,207
投資有価証券評価差損益	(1,552,906,561)
<b>当期評価差損益</b>	(1,552,906,561)
<b>運用の結果による純資産の増減額</b>	(1,156,006,564)

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Decumulating Class 6 Units (in JPY)	9,257	4,280,955	39,626,663,706

## 組入資産の明細

2025年4月30日現在

(円)

数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
<b>日本</b>			
<b>投資信託受益証券</b>			
4,875,920	NF INTN EQU UNHD ETF	11,602,251,640	29.27
9,480,680	NF INTERN BD UNH ETF	9,992,636,720	25.22
10,731,660	NF JAPAN BOND ET ETF	9,490,006,938	23.95
3,137,800	NF INTN REIT NH ETF	4,061,882,100	10.25
1,330,380	NEXT FUNDS TOPIX ETF	3,770,962,110	9.52
147,880	NOMURA-NEXT FUND ETF	274,761,040	0.69
		39,192,500,548	98.90
	日本計	39,192,500,548	98.90
<b>投資信託受益証券計</b>		<b>39,192,500,548</b>	<b>98.90</b>

# 野村マネー マザーファンド

## 運用報告書

第23期（決算日2025年8月19日）

作成対象期間（2024年8月20日～2025年8月19日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	落中率			
19期(2021年8月19日)	円 10,200		% △0.0	% 60.1	% —	百万円 9,159
20期(2022年8月19日)	10,199		△0.0	57.5	—	7,850
21期(2023年8月21日)	10,196		△0.0	5.7	—	6,733
22期(2024年8月19日)	10,198		0.0	67.7	—	3,413
23期(2025年8月19日)	10,236		0.4	55.5	—	4,918

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

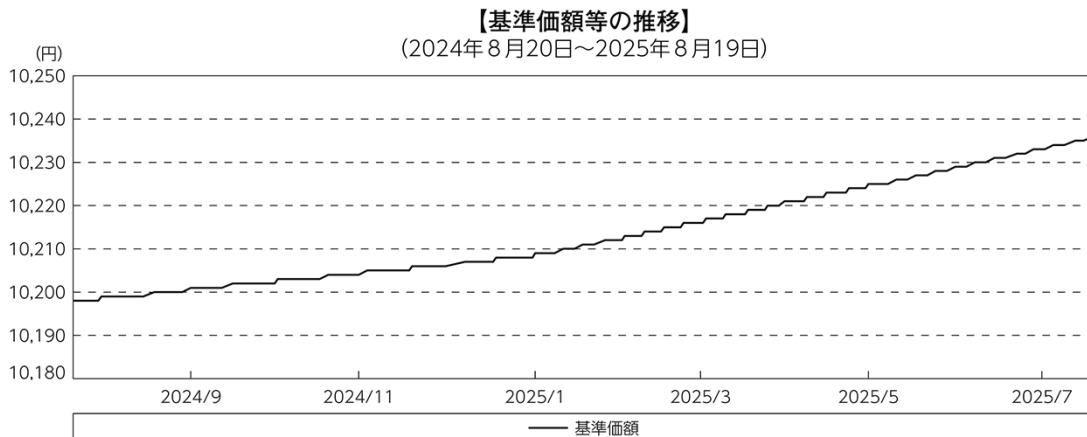
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首) 2024年8月19日	円 10,198		% —	% 67.7	% —	% —
8月末	10,199		0.0	55.3	—	—
9月末	10,201		0.0	55.2	—	—
10月末	10,203		0.0	56.6	—	—
11月末	10,204		0.1	58.1	—	—
12月末	10,206		0.1	55.2	—	—
2025年1月末	10,209		0.1	55.2	—	—
2月末	10,212		0.1	54.3	—	—
3月末	10,216		0.2	55.1	—	—
4月末	10,221		0.2	55.9	—	—
5月末	10,225		0.3	50.8	—	—
6月末	10,229		0.3	52.3	—	—
7月末	10,233		0.3	55.1	—	—
(期末) 2025年8月19日	10,236		0.4	55.5	—	—

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローン等からのインカムゲイン（利子収入）等。

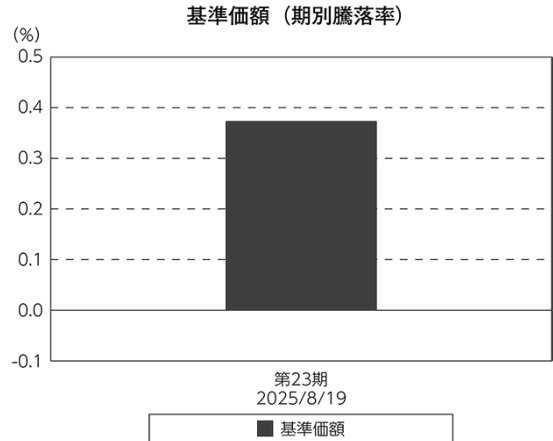
### ○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



### ◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年8月20日～2025年8月19日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2024年8月20日～2025年8月19日)

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	503,240,000	502,617,881
	地方債証券	20,002	—
内	特殊債券	—	—
			(100,000)
			(130,000)

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

\*( )内は償還等による増減分です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年8月20日～2025年8月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年8月19日現在)

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,730,000	2,730,000	55.5	—	55.5	—	—
	(2,730,000)	(2,730,000)	(55.5)	(—)	(55.5)	(—)	(—)
合 計	2,730,000	2,730,000	55.5	—	55.5	—	—
	(2,730,000)	(2,730,000)	(55.5)	(—)	(55.5)	(—)	(—)

\*( )内は非上場債で内書きです。

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国債バスケット(変動利付・利付・国庫短期証券)※		—	2,730,000	2,730,000	—
合 計			2,730,000	2,730,000	

\*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

\*※印は現先で保有している債券です。

## ○投資信託財産の構成

(2025年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,730,000	55.0
コール・ローン等、その他	2,232,502	45.0
投資信託財産総額	4,962,502	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,962,502,241
コール・ローン等	2,143,355,590
公社債(評価額)	2,730,000,000
未収利息	28,651
差入委託証拠金	89,118,000
(B) 負債	43,688,000
未払解約金	43,688,000
(C) 純資産総額(A-B)	4,918,814,241
元本	4,805,560,122
次期繰越損益金	113,254,119
(D) 受益権総口数	4,805,560,122口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,236円

(注) 期首元本額は3,347,617,461円、期中追加設定元本額は10,603,612,682円、期中一部解約元本額は9,145,670,021円、1口当たり純資産額は1.0236円です。

## ○損益の状況

(2024年8月20日~2025年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	14,626,071
受取利息	14,626,071
(B) 有価証券売買損益	△ 111,769
売買損	△ 111,769
(C) 当期損益金(A+B)	14,514,302
(D) 前期繰越損益金	66,272,603
(E) 追加信託差損益金	228,373,318
(F) 解約差損益金	△195,906,104
(G) 計(C+D+E+F)	113,254,119
次期繰越損益金(G)	113,254,119

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ (マネープール・ファンド)	2,513,338,339
野村アンジェロ・ゴードンRBCファンド (高年割あり) 2210 (価格機関連投資家限定型)	1,089,850,210
ノムラ・プライベート・シークラスアンジェロ・ゴードンRBCファンド (高年割あり) 2402 (価格機関連投資家限定型)	560,410,343
ノムラ・プライベート・シークラスアンジェロ・ゴードンRBCファンド (高年割あり) 2006 (価格機関連投資家限定型)	228,806,102
野村DC運用戦略ファンド	184,177,059
ノムラ・アジア・シリーズ (マネープール・ファンド)	87,543,719
野村世界高金利通貨投資	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド (マイルド)	7,492,405
ネクストコア	4,259,076
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (円コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (円コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投資 (円コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資 (円コース) 年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (円コース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (円コース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資 (円コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド (円コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (アジア通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (円コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド (アジア通貨コース) 年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投資 (円コース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資 (アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム 毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (豪ドルコース)	982,609

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村日本ブランド株投資 (円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投資	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資 (円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資 (円コース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投資 (米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投資 (米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
グローバル・ストック Bコース	979,528
野村通貨選択日本株投資 (メキシコペソコース) 毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム 年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投資 (ブラジルレアルコース) 毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投資 (メキシコペソコース) 年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	132,547
グローバル・ストック Dコース	116,529
野村通貨選択日本株投資 (ブラジルレアルコース) 年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投資 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投資 (米ドルコース) 毎月分配型	98,261

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
のむらっぴ・ファンド(普通型)年3%目標分配金受取型	98,001
のむらっぴ・ファンド(普通型)年6%目標分配金受取型	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	97,848
のむらっぴ・ファンド(保守型)年3%目標分配金受取型	97,781
のむらっぴ・ファンド(積極型)年3%目標分配金受取型	97,781
のむらっぴ・ファンド(積極型)年6%目標分配金受取型	97,781
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売りに買い)(野村SMA・EW向け)	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミアム	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミアム	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村NPSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村NPSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)毎月分配型	9,771
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)年2回決算型	9,771

## 〇お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。  
 <変更適用日：2025年4月1日>